

学校という場所は、子どもたちの生きるエネルギーにあふれ、明るく元気な声が響き渡っています。そんな場所で養護教諭として勤務する毎日に幸せを感じます。看護師の頃は、生命の灯を消さないよう、また消えかかっている時は、どのように見送るかということを考え、行動していました。生命の重さに押しつぶされそうなこともありました。だからこそ、毎朝明るい笑顔で「おはよう」と登校してくる子どもたちに、未来への希望を感じています。しかし、元気に見える子どもたちも、様々な思いを抱えていることを経験しました。子どもたちが、健康に心豊かに、未来に希望を持って生きていけるよう、養護教諭としてできることを精一杯頑張りたいです。

失敗し落ち込むこともたくさんあった一年でしたが、学校の先生方や指導教員の先生、保健室支援事業の先生に支えられ、前に進むことができました。不安なことを聴いて寄り添ってくださったこと、わからないことを親身に教えてくださったことは励みとなり、感謝の気持ちでいっぱいです。

この一年、保健室環境の工夫や保健教育、子どもとの関わり方など、多くのことを学びました。教えていただいたことを活かして、子どもの不安を軽減し心身の安全を支援する保健室経営ができるよう、感謝の気持ちと笑顔を忘れずに、子どもたちに寄り添っていきたいです。

4月から怒涛の日々で、12月まで本当にあっという間でした。右も左も分からない私に寄り添い、温かくご指導してくださった保健室支援事業の先生、指導教員の先生に対し、感謝の気持ちでいっぱいです。基本的な救急処置から、保健室の整理整頓、日々の接し方、前向きに教室に戻れるように背中を押す方法など、先輩方の背中を見て成長することができました。今後も研修や他の先生方とのコミュニケーションの機会を通して日々学びながら、自分の力として身につけられるよう尽力していきたいです。子どもたち一人ひとりに向き合い、保健室からそっと背中を押してあげられるような養護教諭を目指して、毎日の関わり合いを大切にしていきたいです。

緊張でいっぱいだった4月からあっという間に時間は過ぎ、一年の終わりが見えていることに驚きの気持ちです。名古屋で臨任を経ての採用だったため、最初の頃は初めての暮らしや自治体の違い等に戸惑い、目まぐるしい日々でした。本校は児童数が多く、大変さを感じることも多いですが、最近では次第に心を開いてくれる子どもが増えたこと、関わる子どもたちが多いことは嬉しいことだなと、力をもらっています。ここまでくることができたのも、職場の先生方、養護教諭の先輩方や同期のお力添えがあったからだ日々感謝の思いです。これからも感謝と謙虚さを大切に、子どもたちの成長を支えていけるよう励んでいきたいです。

中学の頃からの夢だった養護教諭を目指し、3度目の正直！と受けた採用試験に合格し、希望に満ち溢れながら初めて横浜市で養護教諭として働き始めもうすぐ一年が経とうとしています、1日1日があっという間に過ぎ去り、気持ちがついていきません。この一年間、沢山学び、悩み、時には落ち込みながらも楽しく勤務ができています。素直でかわいい上飯田の子どもたちと出会い、職員や指導教諭、保健室支援の先生の皆さんには大変お世話になり、沢山支えられています。周りの支えがあってこそ、笑顔で毎日保健室経営ができていますと感謝の気持ちを抱きながら、勤務ができています。これからも沢山学び続け、憧れである、指導教員、保健室支援事業の先生のような立派な養護教諭を目指して勤務していきます。



# 小養研会報

今年度も早いもので、あとわずかとなりました。感染症の流行も続いており、日々その対応と予防に各校で尽力されているところではないでしょうか。一年の総括と来年度に向けての準備の時期となり、日々ご多忙のことと思います。健康に留意し、元気に乗り切っていただきたいと思います。

さて、今年度最後の会報は、4月に仲間入りした初任者20名の先生方から、「一年間を振り返って」というテーマで思いをつづっていただきました。今後の益々のご活躍を楽しみにしています。

看護師を退職しずっと夢であった養護教諭に臨任として一年半過ごし、今年の4月から初任として同じ学校で採用となりました。分からないことがまだ多くあり失敗することや悩むこともたくさんありましたが、職場の先生方や指導教員の先生、保健室支援事業の先生からの温かいご指導があり、毎日楽しく過ごすことができとても感謝しています。

初任でしかできない経験や学びを生かして、これからも子どもたちが安心して元気に学校生活が送れるように日々精進し、頼りになる養護教諭を目指して成長していきたいです。

教員採用試験を受験し続けて、やっとの思いで新採用となった4月。高等学校や小学校で勤めた経験を生かして、保健室経営を行ってきました。養護教諭は多くの学校で単独配置ですが、養護教諭一人でできることは少なく、教職員との協力は必要不可欠であると感じています。日々、多くの児童と関わる中で、対応方法について悩むことも多くありました。そのたびに、担任等に相談し、連携して対応を行うことで、児童が少しずつ成長していく姿をみせてくれました。

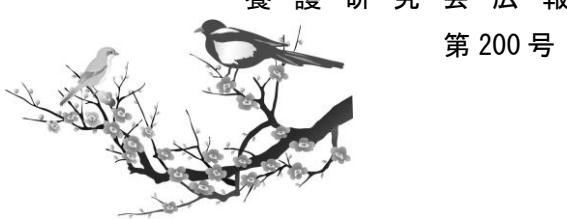
これからも目指す養護教諭像に近づけるように精進していくとともに、教職員との連携を大切にし、一人ひとりの児童に向き合っていきたいと思います。

4月に着任してから、驚くほどの早さで時間が過ぎていきます。日々の忙しさを感じたり、子どもとのかかわり方で悩んだりすることもあります、そこから立ち上がるパワーをくれるのはいつも子どもたちの笑顔です。

この一年間、指導教員の先生や保健室支援事業の先生、区内の先輩方、校内の先生方、たくさんの方に温かく支えていただいてここまで来ることができました。臨任時代も含めこれからも一つひとつの出会いを大切に、感謝の気持ちを忘れずに、子どもたちの健康と笑顔のために私自身も成長し続けていきたいです。

夢であった養護教諭という職に就き、早くも一年が経とうとしていることに時の流れの早さを感じます。新生活に喜びと同時に不安も持ちながら、横浜にやって参りました。養護教諭としてだけでなく、社会人として右も左もわからない中で、目の前にあることを必死にこなすことで精一杯でした。管理職の先生をはじめとする校内の先生方、指導教員の先生、緑区の養護教諭の皆様、保健室支援事業の先生など本当に沢山の方々に支えていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。そして、同期の仲間とこの横浜という地で出会えたことにも喜びを感じています。

まだまだ至らない点ばかりですが、目の前にいる子どもたちの健康と笑顔を守り、育てる養護教諭であるよう、学び続け、成長していきます。



「一年を振り返って」	神奈川区	中丸小学校	平野 真緒
------------	------	-------	-------

不安ばかりの日々を乗り越えてこられたのは、学校の先生方、指導教員の先生、保健室支援事業の先生、区の先生方、初任研で出会った同期のおかげであると深く感じています。一年という短い時間の中で多くの経験をさせてもらっていることに感謝しています。どんな不安も学びのチャンスと捉え、一步一步成長していきたいです。

「充実の一年間」	神奈川区	南神大寺小学校	山中 望生
----------	------	---------	-------

毎日新しい学びがある、充実した一年でした。一人職であることへの不安が常にあり、失敗ばかりで落ち込むこともありましたが、校内の先生方や、子どもたちと関わる中で元気をもらい、この一年間頑張ることができました。そして何よりも、養護教諭の先輩方や同期の存在にとっても支えられました。

来年度は今年度学んだことを活かして、子どもたちがより安心して楽しく学校生活を送れるように、周囲の優しさや温かさに感謝しながら、謙虚な姿勢で学び続けて成長していきたいです。

「一年間を振り返って」	南区	南吉田小学校	伊井 可南子
-------------	----	--------	--------

4月に新採用として着任し、あっという間の一年間が経とうとしています。臨任のときと同じ学校に勤めることができ、とても恵まれた環境の中で仕事をすることができました。初任研でしか出来ない多くの研修等を通し、自分は養護教諭としてどうありたいのかについて、深く考えることができました。失敗することや悩むことも多くありましたが、職場の先生方、指導教員の先生、保健室支援事業の先生など多くの方に支えていただき心から感謝しています。

これからも初心を忘れず、この一年間で得た学びや気づきを来年度以降に生かし、子どもたちや学校のために努力しつづけます。

「一年間を振り返って」	南区	永田台小学校	本河 音々
-------------	----	--------	-------

目の前のことに取り組むのに精一杯な一年間でしたが、子どもたちの笑顔や元気な声にたくさん助けられ、学びの多い充実した毎日を送っています。4月から分からないことだらけで、一人職であることに不安もいっぱいありましたが、いつも温かく支えてくださる職場の先生方や同じ区内の養護教諭の方、同期の方には感謝の気持ちでいっぱいです。

まだまだ未熟で至らないところも多くありますが、子どもたちのキラキラした笑顔を守れるよう、たくさんのつながりを大切にして日々成長していきたいです。

「一年間を振り返って」	港南区	日野南小学校	箕浦 茜
-------------	-----	--------	------

全てが新しい環境で、不安でいっぱいだった4月からあっという間に一年が経ちました。右も左も分からず、迷い悩むこともありましたが、そのたびに、保健室支援の先生をはじめ、指導教員の先生、日野南小の先生方など、たくさんの方に支えていただきました。あたたかい環境のなかで楽しく仕事をさせていただいていることに、とても感謝しています。

研修などで様々な保健室を知り、自分の保健室ももっとこうしたい、ああしたいという想像が膨らんでいます。仕事を知り、こなすことで精一杯だった今年とは違い、来年度はもっと自分の色を出した保健室経営ができればいいなと思っています。

「一年間を振り返って」	港南区	相武山小学校	秦 舞奈美
-------------	-----	--------	-------

不安いっぱいでは着任しましたが、目の前のことに追われているうちに早くも一年が過ぎようとしています。学校へ向かう足が重い日もありますが、朝昇降口で子ども達を出迎えながら「この子達のために今日も頑張ろう」と自然と笑顔にさせてもらっています。なかなか余裕をもてない自分に反省する毎日ですが、そんな自分を支えてくださっている沢山の先生方に感謝の気持ちでいっぱいです。

これからもどんどん成長していく子ども達の姿を見届けることが楽しみで、日々悩むことがありつつもこの仕事に就いてよかったと心から思います。まだまだ未熟な自分ですが、子どもたちの笑顔をしっかりと支えていけるよう、謙虚さを忘れずに励んでいきたいです。

「この一年を振り返って」	保土ヶ谷区	峯小学校	蝦名 知恵里
--------------	-------	------	--------

夢であった養護教諭という職につけた嬉しさと期待、そして、同じくらい大きな不安を抱えながら始まった4月から、早くも一年が経とうとしていることに驚きが隠せません。

目の前のことに必死で、つまずきながらの日々でしたが、校内の先生方、指導教員の先生、保健室支援事業の先生、先輩方や同期など、本当にたくさんの方々に支えられながら乗り越えることができました。今でもどきどきの毎日ですが、多くの先生方に支えられ、子どもたちに元気をもらいながら働ける環境に感謝の気持ちでいっぱいです。

まだまだ至らない点ばかりですが、子どもたちの心身の健康を支えるため、初心を忘れずに学び続け、成長していきたいと思います。

「一年間を振り返って」	保土ヶ谷区	坂本小学校	吉成 百花
-------------	-------	-------	-------

日々、目の前のことをこなすことに精一杯ですが、保土ヶ谷区の養護教諭の先輩方や校内の先生方にご指導いただき、そして初任研でしかできない経験や研修を通し、学びの多い一年になりました。多くの先生方に支えていただき仕事ができる環境に、感謝の気持ちでいっぱいです。

昇降口の隣にある保健室に、登下校時立ち寄って挨拶をしてくれる子が増え、明るい声や笑顔から元気をもらっています。保健の授業に入った時には、子どもたちの生き生きとした反応や素直な感想がとても嬉しかったです。まだまだ未熟ではありますが、子どもたちとしっかり向き合い健康の大切さを伝えていけるように、学び続けていきたいと思います。

「一年を振り返って」	旭区	笹野台小学校	畠山 綾芽
------------	----	--------	-------

4月に着任してから、あっという間に一年が経とうとしていることに驚いています。ただただ目の前のことに必死で、がむしゃらに走ってきた一年でした。上手くいかないこと、大変だったこともたくさんありましたが、それでもなんとかここまで頑張ってくることができたのは、ご指導いただいた指導教員の先生をはじめ、関わってくださった多くの先生方のおかげだと思っています。様々なことを学ばせていただき、支えてくださったことに感謝の気持ちでいっぱいです。

養護教諭として至らない点は多々ありますが、様々なつながりを大切にして日々成長できるよう、これからもより一層精進していきたいです。

「一年間を振り返って」	金沢区	釜利谷小学校	渡辺 美瑠
-------------	-----	--------	-------

緊張や不安、大きな喜びと期待を胸に釜利谷小学校に赴任し、あっという間に一年が経とうとしています。振り返ると後悔や反省がたくさん浮かびますが、釜利谷小学校の先生方や金沢区の養護教諭の先生方、保健室支援事業の先生など多くの方に支えていただき、かわいい子どもたちと一緒に楽しく充実した日々を過ごすことができます。

まだまだ知識も技術も未熟ですが、子どもたちが安心して笑顔で学校生活を送ることができるよう、謙虚に学び続ける姿勢を持ち、これまで関わってくださった方々への感謝を忘れずに子どもたちとともに成長していきたいです。

「一年間を振り返って」	金沢区	小田小学校	栗原 月希
-------------	-----	-------	-------

4月からのこの一年は、緊張しながらも初めてのことや予期せぬことに次々と直面し、ただ生きるのに精いっぱいだったなと感じます。しかし、毎日様々なことが起きて、悩みもやりがいもこんなに凝縮して充実していた年はなかったと思います。そんな初任の一年を送ることができているのは、職場の先生方や初任研指導の先生方、同じ区で働く養護教諭の先輩方が、快く相談にのって支えてくださっているからだなと日々実感します。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

これからも子どもが安心して学ぶことができるように、支えていける存在になりたいです。そして自分自身も健康と感謝の気持ちを忘れず、養護教諭として人として精進していきたいです。